

山形大学人文社会科学部 編入学ガイド

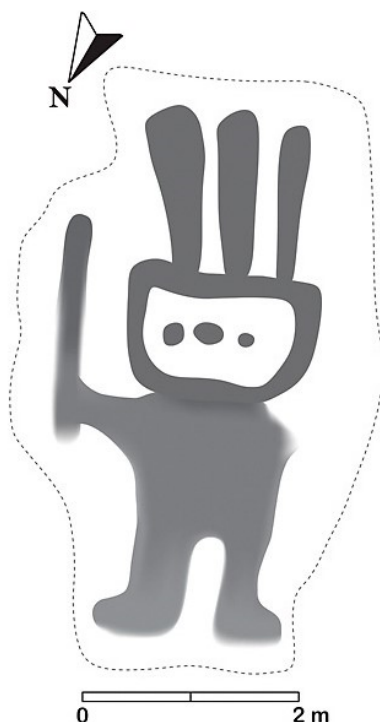
(令和5年度作成版)

—人文社会科学部への編入学をめざす皆さんへ！—

編入学とは？

他大学や短期大学(高等専門学校)を卒業し、さらに勉強を続けたいという意欲を持っている方、また他大学の2年次以上に在学中の方を対象として、私たちは「山形大学人文社会科学部第3年次編入学」という制度を設けています。

専門をさらに深めて勉強したい人たち、あるいは、これまで学んできた専門とはまったく異なる学問に挑戦してみたい人たちを私たちは歓迎します。



山形大学人文社会科学部 編入学ガイド

ー人文社会科学部への編入学をめざす皆さんへ！ー

第1章 人文社会科学部ではこんな風に学べます！ … 1～7 頁

- ・各コースの特色など
- ・カリキュラムマップ

第2章 卒業生の進路 … 8 頁

- (1) 編入学生の進路と就職実績
- (2) 編入学生の主な就職先・進学先

第3章 「単位」と「読み替え」をめぐる少し難解なお話 … 9～11 頁

第4章 編入学生に聞きました！ … 12～14 頁



【写真】表 紙：世界初、人工知能で発見されたナスカの地上絵
目次下：地上絵が描かれているナスカ台地

人文社会科学部への編入学をめざす皆さんへ！



第1章 人文社会科学部ではこんな風に学べます！



人文社会科学部の各コースの特色などは以下のとおりです。

(1) 人間文化コース

特 色：人類学、歴史、言語、文学、映像、哲学、認知心理学など、人間とその文化的活動に関する体系的な専門知識を身に付ける。

教 育 目 標：人間とその文化的活動に関する体系的な専門知識と教養を身に付けた人材、またそれを基礎として身近な文化資源を発見、理解し、的確に表現、発信できる高度な言語能力と実践力を身に付けた人材の育成を目標とする。

学べる領域：① 文化人類学プログラム・・・文化人類学、環境動態論、アンデス考古学
② 歴史学プログラム・・・日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学
③ 認知情報科学プログラム・・・認知科学、情報科学
④ 日本学プログラム・・・日本文学、日本語学、日本語教育学、比較文学
⑤ 文化解釈学プログラム・・・芸術文化、表象文化、哲学

(2) グローバル・スタディーズコース

特 色：英語等の外国語の高い運用能力を基本に、国際社会に関する人文科学・社会科学の専門知識を学ぶ。

教 育 目 標：人文社会科学の分野横断的な専門知識、外国語の高度な運用力、そしてグローバル化に適応できる柔軟な思考力と見識を身に付け、多文化間の相互理解に貢献することができる人材の育成を目標とする。

学べる領域：「国際地域研究」と「多文化研究」の2つの専門教育プログラムによって、国際社会・文化に関する人文・社会科学の知識を総合的に学ぶ。



言語学演習Ⅱの様子



東南アジア地域論演習・国際協力論演習の一場面

(3) 総合法律コース

特 色：法律学の基礎知識と幅広い法的思考の術を学び、地域社会の課題を法的な視点をいかして解決する力を身に付ける。

教 育 目 標：法律学の基礎的知識を修得したうえで、学際的及び実践的視点を養う教育課程の履修を通じて幅広く応用可能な法的思考能力を身に付けることにより、法律学の視座から地域社会の課題解決に取り組むことのできる人材の育成を目標とする。

学べる領域：憲法、行政法、刑法、刑事訴訟法、民法、商法、民事訴訟法、国際法、法哲学、労働法、国際取引法、経済法、など。

(4) 地域公共政策コース

特 色：地域社会やコミュニティが抱える様々な問題を把握・分析し、その解決に取り組むための知識と技能を実践的に学ぶ。

教 育 目 標：地域社会やコミュニティが抱える様々な課題を適切に分析する能力を身に付けさせるとともに、コース横断的な履修や地域・自治体と連携した実践科目の履修を通じて公共政策を主体的に担い地方創生に貢献できる人材の育成を目標とする。

学べる領域：政治学、行政学、公共政策学、社会学、地理学、グローバルガバナンス論、など。

(5) 経済・マネジメントコース

特 色：経済学と経営学を中心に広く社会科学の諸分野を学び、地域で生活し働く人や企業が抱える諸問題を分析し課題解決に取り組む実践的な能力を養う。

教 育 目 標：経済社会で活躍するために不可欠な能力を身に付けさせるとともに、コース横断的な履修や多彩な実践科目の履修を通じて経済社会の課題解決と持続的な地域経済発展に貢献できる人材の育成を目標とする。

学べる領域：ミクロ経済学、マクロ経済学、経済原論、経済史、統計学、経済政策論、社会政策論、金融論、財政学、国際経済学、経営学、会計学、ゲーム理論、環境経済学、など。



マーケティングaの講義風景



専門基礎演習の様子

■カリキュラムマップ[人間文化コース]

DP6

DP5

DP1

DP4, DP3

DP2

完成



展開



基礎



導入

専門完成科目(8単位)

卒論演習1・2, 卒業論文

専門展開科目(36単位)

【特殊講義】アンデス考古学特殊講義a・b, 日本中近世史特殊講義a・b, 日本近代文学特殊講義a・bなどから8単位以上

【演習・実習等】ヨーロッパ史演習, 認知心理学演習, 芸術文化演習a・bなどから12単位以上

自由科目(14単位)

人文社会科学部で開講される専門教育科目で「専門基礎科目(16単位)」「専門展開科目(36単位)」を超えて履修した科目など

基盤共通教育 高年次教養科目

実践科目(2単位)
課題演習(文化人類学, 日本語教育, 地域歴史史料, 芸術文化, 映像学)など

ジェネリック・スキル科目(4単位)
統計学基礎, 社会調査法基礎, データ処理演習など

キャリア科目(2単位)
キャリア・ガイダンス, キャリア形成論, インターンシップなど

専門基礎科目(16単位)

【概論】文化人類学概論, 東アジア史概論, 情報科学概論, 日本語学概論などから6単位以上

【基礎演習】環境動態論基礎演習, 歴史学基礎演習a・b, 哲学基礎演習, 表象文化基礎演習などから4単位以上

専門導入科目(8単位)

日本社会論, 日本言語文化論, 日本歴史文化論, 人間文化入門総合講義

全科目必修

基盤共通教育科目

基幹科目(人間を考える・共生を考える, 山形から考える), 教養科目(文化と社会, 自然と科学, 応用と学際)

スタートアップセミナー, 共通教育(外国語, 情報科学など)

専門性

CP6

CP5

学際性

CP4, 3, 2, 1

実践性

■カリキュラムマップ[グローバル・スタディーズコース]

DP6

DP4

DP5

DP3 (DP6) (DP4)

DP2

DP1

完成



展開



基礎



導入

専門完成科目(8単位)

卒論演習1(必修), 卒論演習2(必修), 卒業論文(必修)

専門展開科目(20単位)

【講義科目から8単位以上】

①(現代中国論, 英米文化論, ドイツ文化論, 比較憲法, 市民社会論など), あるいは, ②(中国語学講義, フランス文化論, 英語学特殊講義, Japanese Short Storiesなど

【演習科目から4単位以上】

①(アジア文化演習, ロシア文化演習, ヨーロッパ史演習, 国際法演習など), あるいは, ②(比較文化・文化交流史演習, 英米文学講読, 言語学演習a, 異文化理解演習など)

専門基礎科目(10単位)

国際協力論(必修), 多文化共生論(必修)

【①国際地域研究プログラムの場合】A群(近現代中国文化概論など)から選択(4単位), B群(国際法1など)から選択(2単位)

【②多文化研究プログラムの場合】A群(比較文化・文化交流史概論など)から選択(4単位), B群(中国文学概論など)から選択(2単位)

専門導入科目(4単位)

グローバル・スタディーズ基礎講義(必修), 他コース開講の専門導入科目(選択必修)

自由科目(18単位)

人文社会科学部で開講されるすべての専門教育科目のうち, 本コースの卒業要件となる単位を超えて履修した科目など

基盤
共通教育
高年次
教養科目

専門語
学(12
単位)

英語又は英語以外の外国語(中国語, ドイツ語, フランス語, ロシア語のうち一つ)のいずれか

ジェネ
リックス
キル科
目(4単
位)

データ処理演習, 社会調査法基礎, 統計学基礎から

キャリア
科目(2
単位)

キャリア・ガイダンス, キャリア形成論, インターンシップなど

実践科
目(8単
位)

グローバル・プロブレマティーク基礎演習, 異文化間コミュニケーション1, 同2, 外国語・外国事情など

基盤共通教育科目

基幹科目(人間を考える・共生を考える, 山形から考える), 教養科目(文化と社会, 自然と科学, 応用と学際)

外国語

情報科学

スタート
アップセ
ミナー

CP6

CP4

CP5

CP3 (CP6) (CP4)

CP2

CP1

専門性

学際性

実践性

■カリキュラムマップ[総合法律コース]

DP6

DP1

DP5

DP2, DP3, DP4

完成



展開



基礎



導入

専門完成科目

卒業論文・卒業研究・グループ卒業論文 演習(4単位必修)

専門展開科目

演習(4単位必修)

憲法3, 4, 比較憲法, 教育法, 行政法2~4, 刑法3, 4, 刑事政策, 民法展開, 商法1, 2, 民事訴訟法1~3, 国際取引法1, 2, 法哲学2, 経済法1, 2など

憲法演習, 行政法演習, 刑法演習, 民法演習, 商法演習, 法哲学演習など

横断展開科目

法律の経済分析
社会制度と政策設計
政策法務

公共政策学1, 2,
財政学a, b, 日本
経済論, 公会計など

社会科学英語演習

基盤
共通教育
高年次
教養科目

実践科目
(2単位)

法務実践
演習(消費
者法務, 登
記法務, 労
働法務, 刑
事法務,
ジェンダー
法務, ビジ
ネス法務)
など

ジェネリッ
クススキル
科目
(4単位)

統計学基
礎, 社会調
査法基礎,
データ処理
演習

キャリア
科目
(2単位)

キャリア・ガ
イダンス,
キャリア形
成論, イン
ターンシッ
プなど

専門基礎科目

憲法1, 2, 行政法1, 刑事法基礎1, 2, 刑法1, 2,
刑事訴訟法1, 2, 私法入門, 金融法入門, 民法基
礎, 親族法, 相続法, 会社法1, 2, 国際法1, 2, 国
際人権法, 法哲学1, 法制史, 労働法1, 2など

専門基礎演習(必修)

横断基礎科目

政治理論1, 2, 地域政
策論1, 2, 行政学a, b,
グローバル・ガバナンス
論1, 2, マクロ経済学
1, 2, 金融論a, bなど

基盤共通教育科目

基幹科目(人間を考える・共生を考える,
山形から考える), 教養科目(文化と社会,
自然と科学, 応用と学際など)

スタートアップセミナー
共通科目(外国語, 情報科学
など)

専門性

CP6

CP5

CP7

学際性

CP1, CP2,
CP3, CP4

実践性

■カリキュラムマップ[地域公共政策コース]

DP5

DP6

DP1

DP2, DP3, DP4

完成



展開



基礎



導入

専門完成科目

卒業研究・卒業論文・グループ卒業論文 演習(4単位必修)

専門展開科目

演習(4単位必修)

公共政策学1・2, 日本外交論1・2, 国際公共政策論, 市民社会論, 公共政策の経済思想, 現代社会学, 社会分析論, 家族社会学, 地域構造論, 観光学など

公共政策学演習, 行政学演習, グローバル・ガバナンス論演習, 家族社会学演習など

横断展開科目

法律の経済分析
社会制度と政策設計
政策法務
など
社会科学英語演習

財政学a・b, 地方財政論a・b, 環境経済学1・2, 公会計, 憲法3・4, 行政法2・3, 経済法1・2, など

基盤
共通教育

高年次
教養科目

実践科目
(2単位)

公共政策・地域課題実践演習(A1～A4, B1～B4), 特別プログラム演習, 異文化間コミュニケーション1・2など

ジェネリック
スキル
科目

(4単位)
統計学基礎, 社会調査法基礎, データ処理演習

キャリア
科目

(2単位)
キャリア・ガイダンス, キャリア形成論, インターンシップなど

専門基礎科目

政治過程論1・2, 地域政策論1・2, 行政学a・b, グローバル・ガバナンス論1・2, 日本政治論, 地域の国際化, 自治体経営, 社会学概論, 地域社会学, 人文地理学概論, 地域社会学など

専門基礎演習(必修)

横断基礎科目

ミクロ経済学1・2, マクロ経済学1・2, 社会政策論1・2, 経済学史a・b, 憲法1・2, 行政法1, 民法基礎, 国際法1・2など

基盤共通教育科目

基幹科目(人間を考える・共生を考える, 山形から考える), 教養科目(文化と社会, 自然と科学, 応用と学際)

スタートアップセミナー, 共通教育(外国語, 情報科学など)

専門性

CP6

学際性

CP5, 4, 3, 2, 1

実践性

■カリキュラムマップ[経済・マネジメントコース]

DP6

DP1

DP5

DP2, DP3, DP4

完成



展開



基礎



導入

専門完成科目

卒業研究・卒業論文・グループ卒業論文 演習(4単位必修)

専門展開科目

演習(4単位必修)

ゲーム理論1,2, 計量経済学1,2, 財政学a,b, 地方財政論a,b, 国際金融論a,b, 環境経済学1,2, 経営情報a,b, マーケティングa,b, 中小企業論a,b, 管理会計a,bなど

マクロ経済学演習, ミクロ経済学演習, 統計学演習, 財政学演習, 会計学演習, 中小企業論演習など

横断展開科目

法律の経済分析
社会制度と政策設計
など
社会科学英語演習

行政法2, 国際取引法1,2, 経済法1,2, ビジネス与管理入門など

基盤
共通教育

高年次
教養科目

実践科目
(2単位)

企業課題
解決型実
践演習a,b,c,
ビジネス創
業実践演
習, 特別プ
ログラム演
習, 異文化
間コミュニ
ケーション
1・2など

ジェネリッ
クススキル
科目
(4単位)

統計学基
礎, 社会調
査法基礎,
データ処理
演習

キャリア
科目
(2単位)

キャリア・ガ
イダンス,
キャリア形
成論, イン
ターンシッ
プなど

専門基礎科目

ミクロ経済学1,2, マクロ経済学1,2, 経済原論1,2, 経済学史a,b, 日本経済史1,2, グローバル経済史1,2, 統計学1,2, 経営情報科学1, 経済政策論1,2, 社会政策論1,2, 金融論a,b, 国際経済学a,b, 経営学a,b, 会計学1,2, 経営組織論, 財務会計a, オペレーションズ・リサーチなど 専門基礎演習(必修)

横断基礎科目

憲法1,2, 刑事法基礎1,2, 民法基礎, 会社法1,2, 地域政策論1,2, 政治理論1,2, 行政学a,b, グローバル・ガバナンス論1,2など

基盤共通教育科目

基幹科目(人間を考える・共生を考える, 山形から考える), 教養科目(文化と社会, 自然と科学, 応用と学際)

スタートアップセミナー,
共通教育(外国語, 情報科学
など)

専門性

CP6

CP5

学際性

CP4, 3, 2, 1

実践性



第2章 卒業生の進路



(1) 編入学生の進路と就職実績 (3月卒)

年度	卒業者	就職決定者	進学	その他	就職率
令和4年度	19	18	0	1	100%
令和3年度	19	16	2	1	100%
令和2年度	21	18	1	2	100%
令和元年度	18	14	2	2	100%
平成30年度	24	22	0	2	100%

(2) 編入学生の主な就職先・進学先

建設業、不動産業	秋田住宅流通センター、セキスイハイム東北、沼田建設
製造業	太子食品工業、デンソーFA山形、でん六、トプコン山形、日東ベスト、富士通、山形航空電子
情報通信業	KDDI、スマートテクノロジー、北日本コンピュータサービス
運輸業、郵便業	東日本旅客鉄道、津軽海峡フェリー、ティスコ運輸、北海道旅客鉄道
卸売業、小売業	いわて生活協同組合、エネサンス東北、コンドーテック、山洋工業、全農チキンフーズ、日産部品山形販売
金融業、保険業	甲府信用金庫、荘内銀行、第一生命保険、長野銀行、福島県信用保証協会、ほけんの窓口グループ、明治安田生命保険相互会社、山形銀行
宿泊・飲食業、生活関連サービス業	スーパーホテル、ホテル一井、ルートインジャパン
教育・学習支援業	学校法人富澤学園、国立大学法人山形大学、臨海
医療、福祉関係	公立置賜総合病院、やまがた健康推進機構
サービス業 (複合サービス含む)	東北電力、東洋ワークセキュリティ、マーキュリー、山形農業協同組合
公務員	山形県職員、福島県立博物館、秋田県警察本部、山形県警察本部、仙台市職員、山形市職員、米沢市職員
教員	山形県教員
大学院	名古屋大学大学院環境学研究科、一橋大学国際・公共政策大学院、北海道大学公共政策大学院、山形大学大学院社会文化創造研究科



第3章 「単位」と「読み替え」をめぐる少し難解なお話



皆さんは、短大・専門学校等（以下、短大等）で、自分の専門に応じた専門科目を修得していることでしょう。しかし、そのような短大等での専門科目を編入学後に所属する教育コースの専門科目に読み替えてしまったら、本来学ぶべき専門とは異なる分野の科目を多く学ぶことになってしまいます。これでは、本末転倒です。

そのような矛盾を避けるために、短大等での既修得の専門科目については、本学部に入学时には、できるだけ基盤共通教育科目や専門教育科目に読み替えるようにします。

(1) 既修得単位の認定（読み替え）の基本方針

単位の読み替えについては、編入学生の皆さんを1年次からの在 student と可能な限り平等なスタートラインに立たせるという方針のもとでなされています。ただし、短大等で履修したある特定の科目を、本学で開講されている特定の科目に自動的に読み替えることはしていません。個々の編入学生によって編入時に必要となる科目が異なりますので、その実情にあわせて、柔軟な読み替えを行っています。

読み替えることができる単位数の上限は **64 単位** です。これらを、基盤共通教育の導入科目〔次頁（4）の①〕、基幹科目〔（4）の②〕、教養科目〔（4）の③〕、および共通科目〔（4）の④〕として優先的に読み替えます。

また、短大等で取得した単位が基盤共通教育高年次教養科目とする人文社会科学共通科目群に読み替え可能である場合には、基盤共通教育高年次教養科目として優先的に読み替えます。上記で読み替えられた単位数が 64 単位に満たない場合、残りの単位数を専門教育科目として読み替えます。

なお、上記の読み替えの内訳は、一定の目安であり、一つの具体例です。編入学生の既修得単位の状況や編入後の専門課程の教育内容などの実情を勘案し、編入学生の要望にできるだけ沿う形で柔軟に読み替えるというのが基本方針です。読み替えの時、単位の不足になりやすいという理由から、**外国語の読み替えについては、特に優先してなされています。**

※変更となる場合があります。

(2) 人文社会科学部の単位の数え方

大学の各科目の成績については、評価点（点数）とは別に、「単位」という概念があることはご存知のことと思います。この単位の数え方は、大学によって異なります。山形大学人文社会科学部では、以下のような2つの異なる単位区分を持っています。

- ①講義・演習等の1コマ（90分）の授業は2単位となります。授業は15コマで構成されています。
- ②社会科学系3コース（総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコース。以下、同じ）で開講される演習（ゼミ）については、2コマ（180分）の授業で2単位となります。授業は30コマで構成されています。

(3) 短大等での外国語の単位取得に関して

英語および初修外国語（ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び韓国語）は、それぞれ必修となります。1年次基盤共通教育における外国語クラス（共通科目）の1コマ（90分）の授業は1単位となります。授業は15コマで構成されています。つまり、それ以外の授業とは異なり、同じ時間（コマ）を費やしても、半数の単位数となりますので注意してください（2年次以降の学部専門科目の外国語は、他の授業と同じように2単位となります）。そこで、短大等の英語に関しては、最低限6単位分（1年次15コマ×4＝4単位に加えて2年次以降15コマ×1＝2単位）以上取っておくことをお勧めします（コミュニケーション・スキル1の必修単位数は、人間文化および社会科学系3コースが6単位、グローバル・スタディーズコース（以下、GSコース）が10単位です）。同様に、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び韓国語が、所属している短大等で開講されているならば、そのうちの1つの語学をできる限り多く取るようにし、最低限4単位分（15コマ×4＝4単位）取っておくことをお勧めします。

※短大等で取得した上記の外国語（英語と初修外国語）の単位が、必修単位数に対して不足している場合は、編入後に、1年次の学生と共に授業に出て、その不足分を補うことが必要となります。

※またスペイン語を履修している場合には初修外国語の単位とはなりませんが、学部共通科目として認定可能です。

(4) 基盤共通教育（導入科目、基幹科目、教養科目、共通科目）とは？

山形大学では「基盤共通教育」の履修が義務づけられています。「基盤共通教育」は、一般教育や教養教育的な内容を持つものです。「社会に求められる豊かな人間力」という山形大学の理念の下に再構築された教育プログラムで、人間文化および社会科学系3コースは39単位以上、GSコースは43単位以上が必修です。人文社会科学部の基盤共通教育の履修の詳細は以下の通りです。

- ①導入科目「スタートアップセミナー」（2単位）は、必修・重複履修不可です。
- ②基幹科目は、「人間を考える・共生を考える」から2単位、「山形から考える」から2単位、計4単位を修得しなければなりません。選択必修・重複履修不可です。
- ③教養科目は、以下の（a）と（b）両方を満たす20単位を修得しなければなりません。
 - （a）1年次から履修する教養科目（「サイエンス・スキル」「キャリアデザイン」を含む）から14単位修得しなければなりません。バランスよく履修することが望ましいので、「文化と社会」の領域から2単位以上、「自然と科学」と「サイエンス・スキル」の2領域から2単位以上、「応用と学際」「キャリアデザイン」の2領域から2単位以上の修得が義務づけられています。
 - （b）高年次教養科目 2年次以降に履修する教養科目として、人文社会科学共通科目群から、自分が所属するコース以外のコースで開講されている授業科目を、高年次教養科目として6単位修得しなければなりません。選択必修・重複不可です。
- ④共通科目は、以下の（a）～（c）を満たす13単位（GSコースは17単位）を修得しなければなりません。
 - （a）1年次から開講する共通科目（「サイエンス・スキル」「キャリアデザイン」は除く）は、「健康・スポーツ」から1単位、「情報科学」2単位（「情報処理」2単位）、「コミュニケーション・スキル1」4単位（「総合英語」2単位および「コミュニケーション英語」2単位）、「コミュニケーション・スキル2」4単位（ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び韓国語のうちから1か国語4単位）、計11単位を修得しなければなりません。
 - （b）2年次以後に開講の英語科目（GSコースは6単位、他のコースは2単位）を修得しなければなりません。
 - （c）外国人留学生を対象として、「コミュニケーション・スキル2（日本語）」について、「コミュニケーション・スキル1又は2」の単位に振り替える場合は、コミュニケーション・スキル1又は2のどちらか一方に振り替えることができます（2単位のための振り替え不可）。

※基盤共通教育関連の科目の単位数が不足していると、編入後に、基盤共通教育の科目の履修が必要になります。所属の短大等で、あらかじめ教養的な内容の科目をなるべく多めに履修しておくことをお勧めします。

※特に、情報科学（情報処理）については、できるだけ短大等で同様の科目を履修しておいてください。

(5) ジェネリックスキル科目について

人文社会科学部全てのコースにおいて、文系人材に求められる基礎情報技能や課題発見・課題解決に必要とされる科学的な分析や考察ができる基礎力を身につけるため、ジェネリックスキル科目（IT、統計、社会調査）が専門教育科目の学部共通科目として必修となっています。具体的には、2年次以降、「データ処理演習」、「統計学基礎」、「社会調査法基礎」から2科目を選択して履修しなければなりません。このような科目（必要な授業内容が含まれていることが条件）が現在所属の短大等にある場合、それらをジェネリックスキル科目へ読み替えることができます。

(6) 異なる専門領域に編入学する場合はご注意

編入学後、皆さんに残された時間は2年間しかありません。卒業までにそろえるべき単位に注意してください。たとえば、高等専門学校のような理科系からの編入学や、これまで学んできた専門を大きく変えることになる場合は、規定の年数での卒業は大きな困難を伴うことになります。本ガイドと共に配付される学生便覧をよく読み、自分の希望する専門領域の教育コースで開講される授業科目（特に専門導入科目と専門基礎科目）を十分に確認し、同様の科目が所属している短大等で開講されている場合はできるだけ取っておくことをお勧めします。単位の読み替えができない場合には、たとえば1年次生向けに開講されている専門導入科目を履修するために、3年次生向けの授業科目を履修できず、結果的に卒業が遅れることもあります。

GSコースでは、原則として海外研修が必修となっています。実践科目「海外研修／国内インターンシップ」4単位について、「異文化間コミュニケーション1」「異文化間コミュニケーション2」「異文化間コミュニケーション3」又は「外国語・外国事情」の履修によってその一部または全部にあてることができます（学生便覧 p.26 参照）※。短期語学研修や留学によって短大等の単位を取得した場合は、これらの科目に読み替えることができますので、現在所属の短大等にこのような海外研修授業科目がある場合は、積極的に履修することをお勧めします。

社会科学系3コースでは、所属するコースによって選択可能な演習（ゼミ）が限定されています。出願する際には、専門的に学びたいことを明確にしたうえで、コースの選択を行ってください。

※情勢により海外研修の実施が不可能な場合は、指定する読み替え科目等によってこれらの単位を修得することができます。

(7) 教育職員一種免許状の取得を希望する場合

教育職員一種免許状を取得しようとする学生は、希望する教科の「教職副専攻プログラム」に登録することになります。人文社会科学部による教育委員会への教育職員免許状申請は、副専攻プログラム修了者（修了証授与者）を対象として行われます。

編入学生については、2年間での教職副専攻プログラム修了を希望する場合、原則として、編入学時までに教育職員二種免許状を取得していることが副専攻プログラム登録の条件となります。



第4章 編入学生に聞きました！



山形大学人文社会科学部に編入学された3名の皆さんの体験談を紹介します。

編入学を希望される方のために書いていただきました。短大等に在学しているうちになすべきことや気を付けておくべきこと、入試対策の実践的方法、また、山形大学人文社会科学部に編入学すると出来ること（あるいは、戸惑うこと）、等々の貴重なお話が聞けます。

どうぞ参考になさってください。



編入学体験記

人文社会科学部 人文社会学科 人間文化コース

永山 寧音

私は短期大学で卒業研究を進めていくなかで、さらに追求したいことに会い、それを行うにあたって良い環境が整っている山形大学への編入を強く志望しました。

山形大学の編入学試験は口述試験のみなので、山形大学で学びたいことを具体的に説明することがより重要になります。例えば、卒業論文のテーマにしたいことやその学術的な意義、そしてなぜそれを山形大学で行いたいのか、などです。これらを説明するには入学後学びたい分野に関する専門的な知識をある程度もっていなければなりません。私は短期大学での卒業研究がそのまま入学後に学びたいことにつながっていたため、試験対策と並行して卒業研究を進めました。先行研究に対して自分の考えはどう違うのか、その根拠はどこにあるのか、ということを特に意識していました。

また、基本的なことですが、志望理由書に書いた内容についてどんな質問をされても自信をもって答えられるように準備しておくことが大切です。そのため、面接練習は複数人にみてもらうことをおすすめします。人によって視点が変わってくるため、様々な方向からの対策が出来ますし、面接本番の緊張対策にもなります。頼れる人にはとことん頼ってください。結局は、山形大学で学びたいことや自分の予定している卒論テーマについて、そして短大生など卒業研究に取り組んでいる方は自分の行っている研究について、研究者である面接官の先生方に対してどれだけ語ることができるかが決め手になるのではないかと思います。

また、編入学後の単位認定を考慮して単位を取っておくことも大切です。山形大学での単位認定は非常に柔軟ですが、入学後自分の学びたい専門的な分野により専念するためには、編入学前に外国語10単位・第二外国語8単位・体育1単位を取っておくのがよいと思います。

先に希望が見えずつらいときもあるかもしれませんが、しかしそれを乗り越えれば、充実した毎日が待っています。ひとりで抱え込まずにたくさんの人や施設を頼って、進み続けてください。応援しています。

(山形県立米沢女子短期大学より編入)



編入体験記

人文社会科学部 人文社会科学科 グローバル・スタディーズコース

中田 有咲

私は短大の授業がきっかけで研究したいテーマに出会い、編入を目指しました。編入対策で力を入れていたのは英語と卒業研究です。英語について、私の場合は編入試験だけにフォーカスした学習ではなく、TOEIC 対策がベースでした。就活に TOEIC を活用したいと思っても、編入後は忙しく十分に TOEIC 対策に時間を割くことができないと考えていたからです。TOEIC 対策が編入試験にも効果があったのだと思っています。特に初見の単語の意味を推測する力と、効率的な読解力が身についたと感じます。加えて、単語学習に継続的に取り組みました。面倒でも毎日英語に触れることが重要だと思います。

卒業研究に力を入れていたことに対して驚く方もいるかもしれませんが、これは編入学において最も大切なことだと思います。編入学の目的を明確にするために、早い段階で興味のあるテーマを見つけ、関連する本を読みました。目的が明確でないと志望理由書の作成や面接で苦戦すると思います。研究に時間をかけたことで、面接では自信をもって受け答えができました。これらの対策は、自分から積極的に動き、先生方にアドバイスをいただいていた。

また、GS コースの試験科目に小論文はありませんが、小論文対策として新聞を読んでいました。毎日、気になった記事を選び、意味調べ、要約、自分の意見の書き出しという対策をしていました。三日坊主の私ですが、編入試験対策は初めて長く継続できた経験として自信になっています。

実は試験前日に別の大学の合格発表があり、結果は不合格でした。当日の朝は何も食べられないほど落ち込んでいました。しかし、それまでの積み重ねを全て出し切る気持ちで試験に臨んだことで、合格をいただくことができました。

周りに編入仲間が少ないと不安かもしれませんが、諦めずに継続してみてください。編入試験対策は誰もが経験するわけではないからこそ、貴重な時間であり自分の財産になると思います。皆さんのことを応援しています。

(岩手県立大学盛岡短期大学部より編入)

※本文中の「GS コース」は、「グローバル・スタディーズコース」を指します。



フランス語学演習の様子



異文化理解演習の一場面



編入体験記

人文社会科学部 人文社会科学科 経済・マネジメントコース

熊谷 信人

私は、短大に入学した当初から、編入学の存在を知っていたので、短大1年次から編入を考えていました。そのため、比較的早い段階から準備できたと感じています。

まず、編入を考えている多くの人がやるであろう TOEIC の勉強について話したいと思います。山形大学の試験には英語がありません。だからこそ、ほかの大学との兼ね合いで山形大学の試験である面接・小論文と TOEIC との両立に私も悩みました。

結論から言うと、TOEIC を1年の後期から2年の前期にやり、2年の夏休みとそれ以降を面接と小論文に充てました。その方が、切り替えができて良かったからです。

面接の練習は、私は3回くらいしか練習しませんでした。やはり複数人に数回お願いしたほうが、より安心して本番に挑めたかなと思います。そのほかにインターネットや本で面接に関する知識を参考にしました。

小論文は比較的得意と感じていたので、過去問を数回分といてから、新書などを読んでいました。これは個人的にとってもよかったと今では感じています。形式や過去の問題を頭に入れて、それ以降はテーマを意識して読書すれば自然と、小論文は書けると思います。ほかには小論文の書き方を1度、本などで復習しました。読書は TOEIC の勉強の合間や移動時などの隙間時間にも読んでいたので、トータルすると、読書は1年前期から2年の編入試験までのんびり読んでいた気がします。

山形大学に入学してからはゼミもあるので、より実践的・専門的な授業が多くなります。そこで大事になってくるのは、友達です。高校の友達や、編入学の友達でも誰でも、相談や共有ができる人がいるとないでは大きな差が生まれます。編入学生の最初のガイダンスなどに勇気を出して、何人か話せる人を見つけておくといいかもしれません。

必要習得単位が多いため3年の間は忙しいですが、私としてはとても充実しています。編入は情報が少ないため、苦労することが多いと思いますが、微力ながら、私の体験談を参考にして、頑張ってもらいたいと思います。

(岩手県立大学宮古短期大学部より編入)



国際法1の講義風景

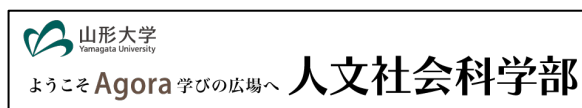


消費者法務実践の様子

[入試情報]

■山形大学人文社会科学部ウェブサイト

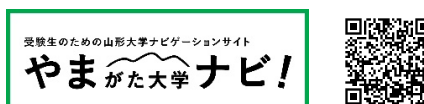
学生募集要項や過去の入試結果、受験生へのお知らせなどを掲載しています。



<https://www-hs.yamagata-u.ac.jp/estudent/examination/>

■受験生のための山形大学ナビゲーションサイト

大学概要や学部紹介動画など、受験生に役立つ情報を紹介しています。



<https://www.yamagata-u.ac.jp/enroll/>

◎お問合せ先

内 容	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
入試に関すること	小白川キャンパス事務部 入試課人文社会科学部担当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4207
教務に関すること	小白川キャンパス事務部 人文社会科学部事務室教務担当		(023)628-4709
就職に関すること	エンロールメント・マネジメント部 学生支援課キャリア支援担当		(023)628-4134

発行年月：2023年7月

編 集：山形大学小白川キャンパス事務部
入試課人文社会科学部担当

